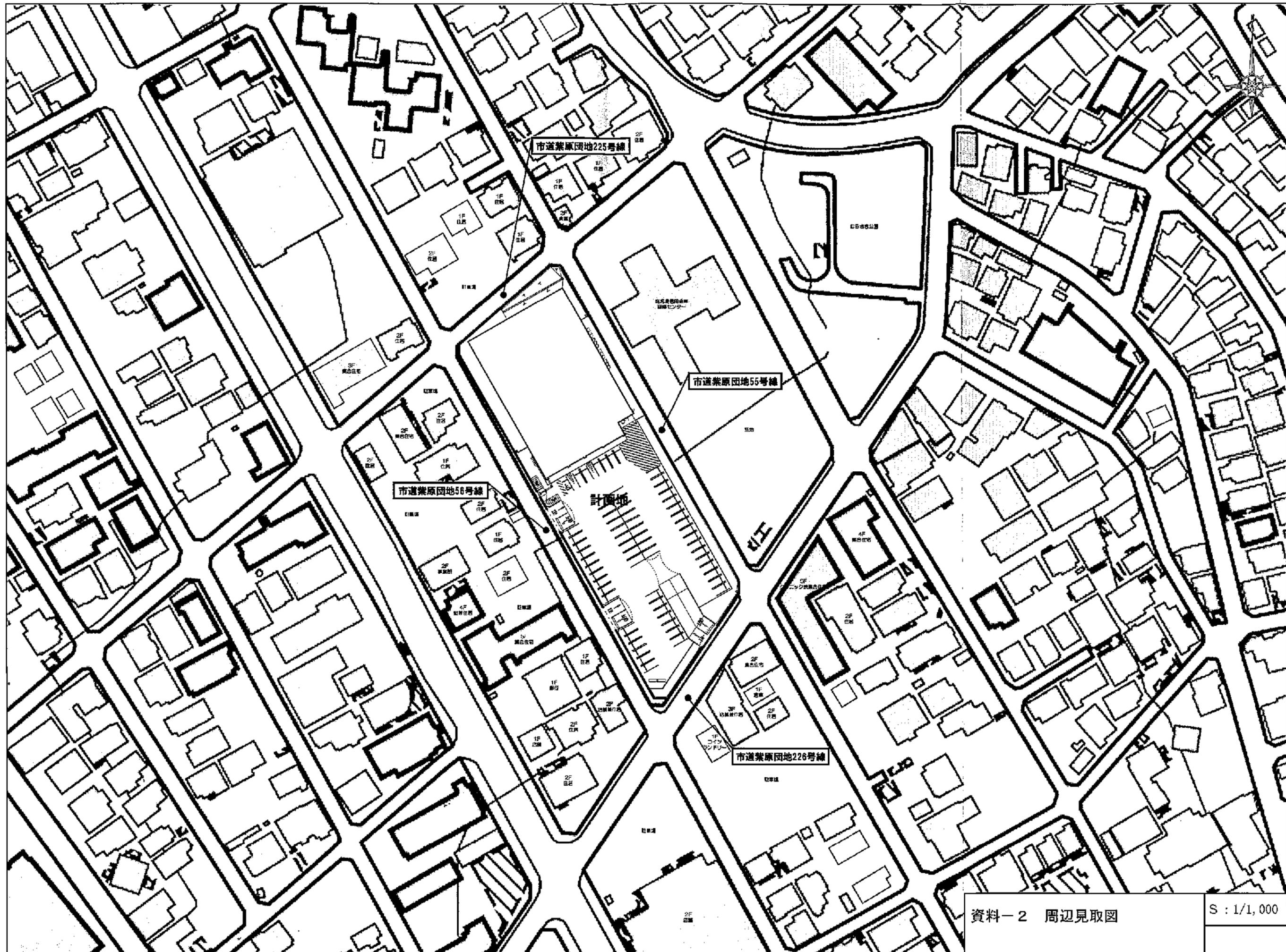




資料-1 建物位置図 (広域図) S : 1/25,000



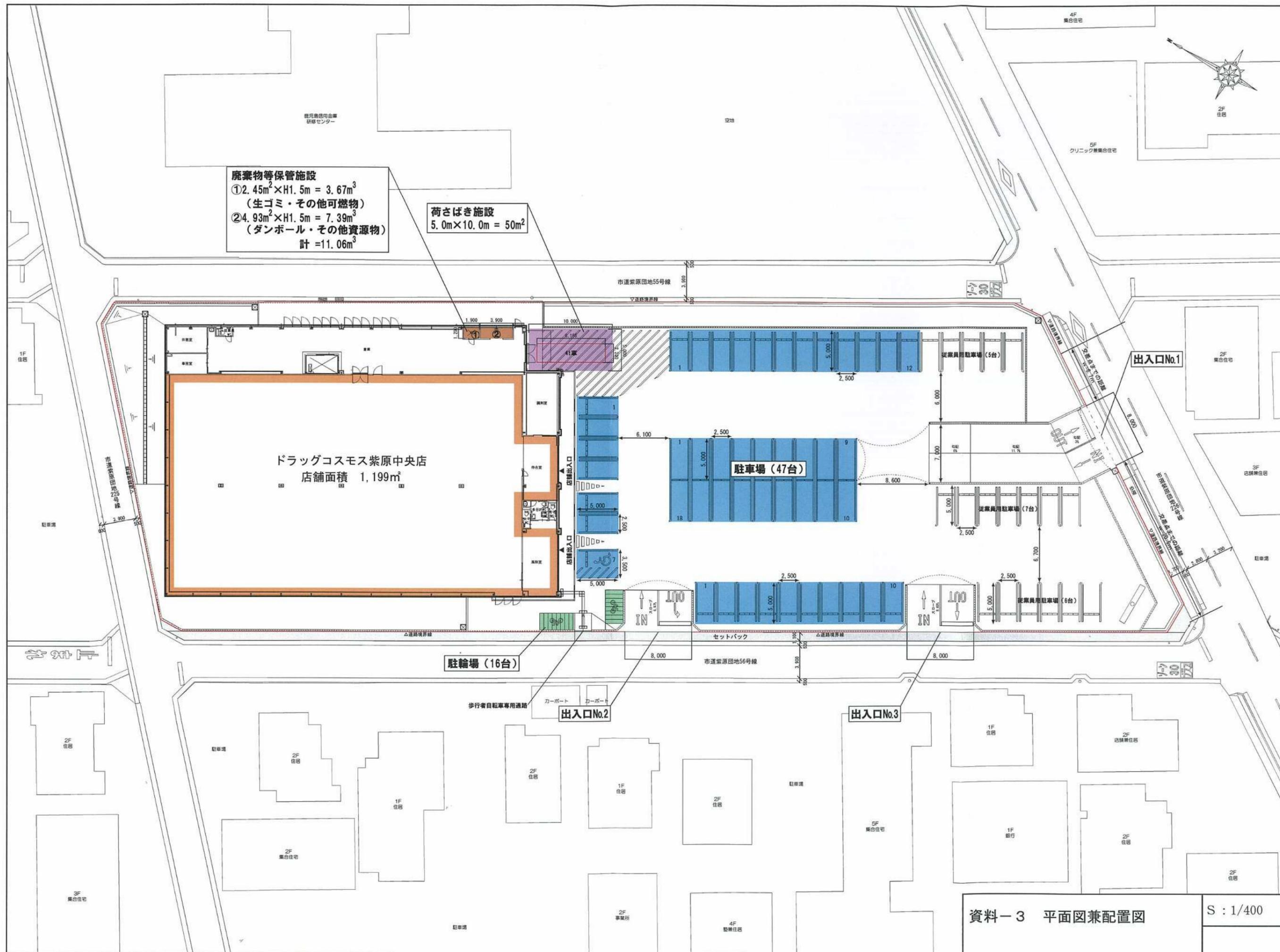
市道業原団地225号線

市道業原団地55号線

市道業原団地56号線

計画地

市道業原団地226号線



廃棄物等保管施設
 ① $2.45\text{m}^2 \times \text{H}1.5\text{m} = 3.67\text{m}^3$
 (生ゴミ・その他可燃物)
 ② $4.93\text{m}^2 \times \text{H}1.5\text{m} = 7.39\text{m}^3$
 (ダンボール・その他資源物)
 計 = 11.06m^3

荷さばき施設
 $5.0\text{m} \times 10.0\text{m} = 50\text{m}^2$

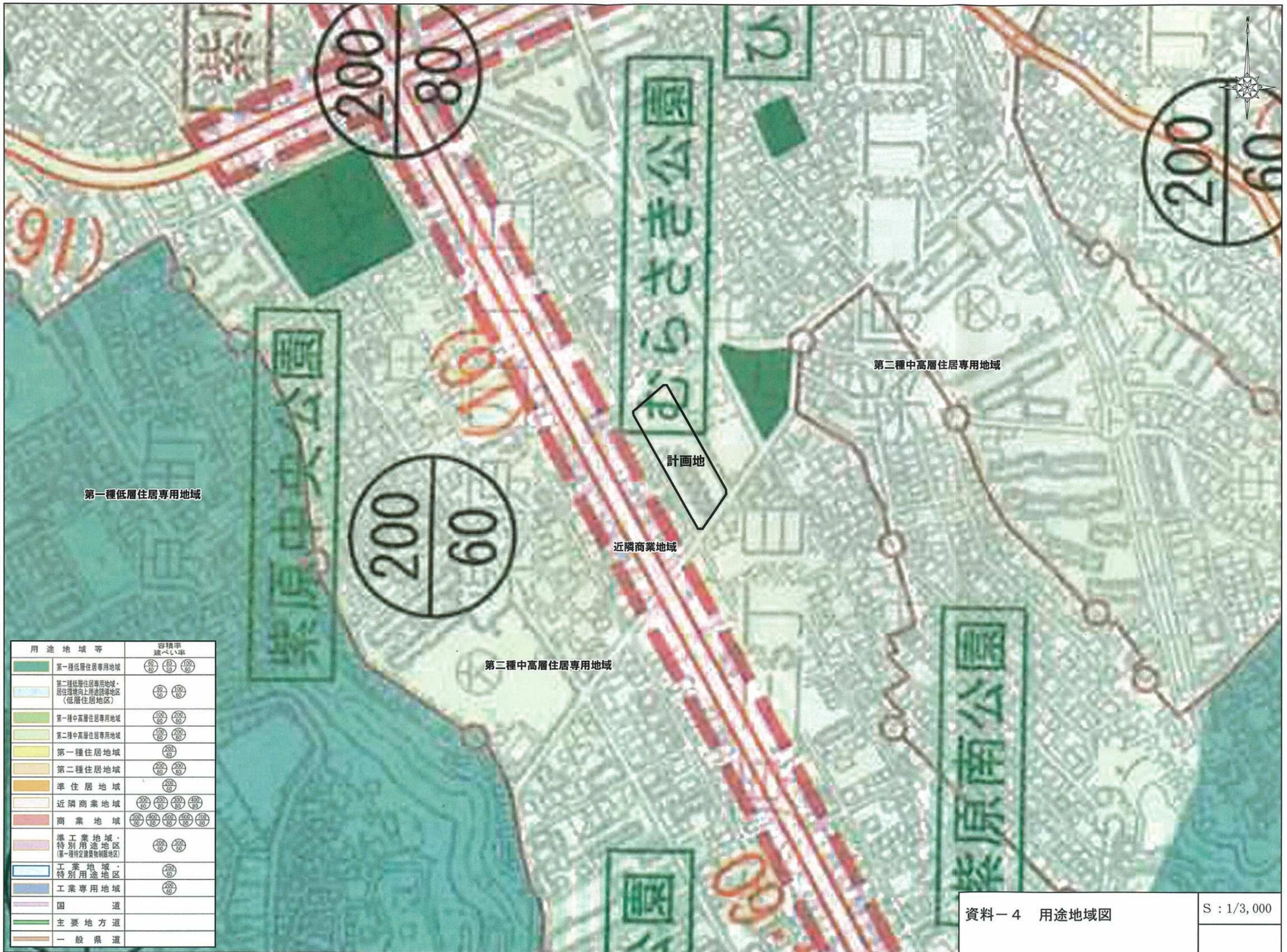
ドラッグコスモス紫原中央店
 店舗面積 $1,199\text{m}^2$

駐車場 (47台)

駐輪場 (16台)

出入口No.2

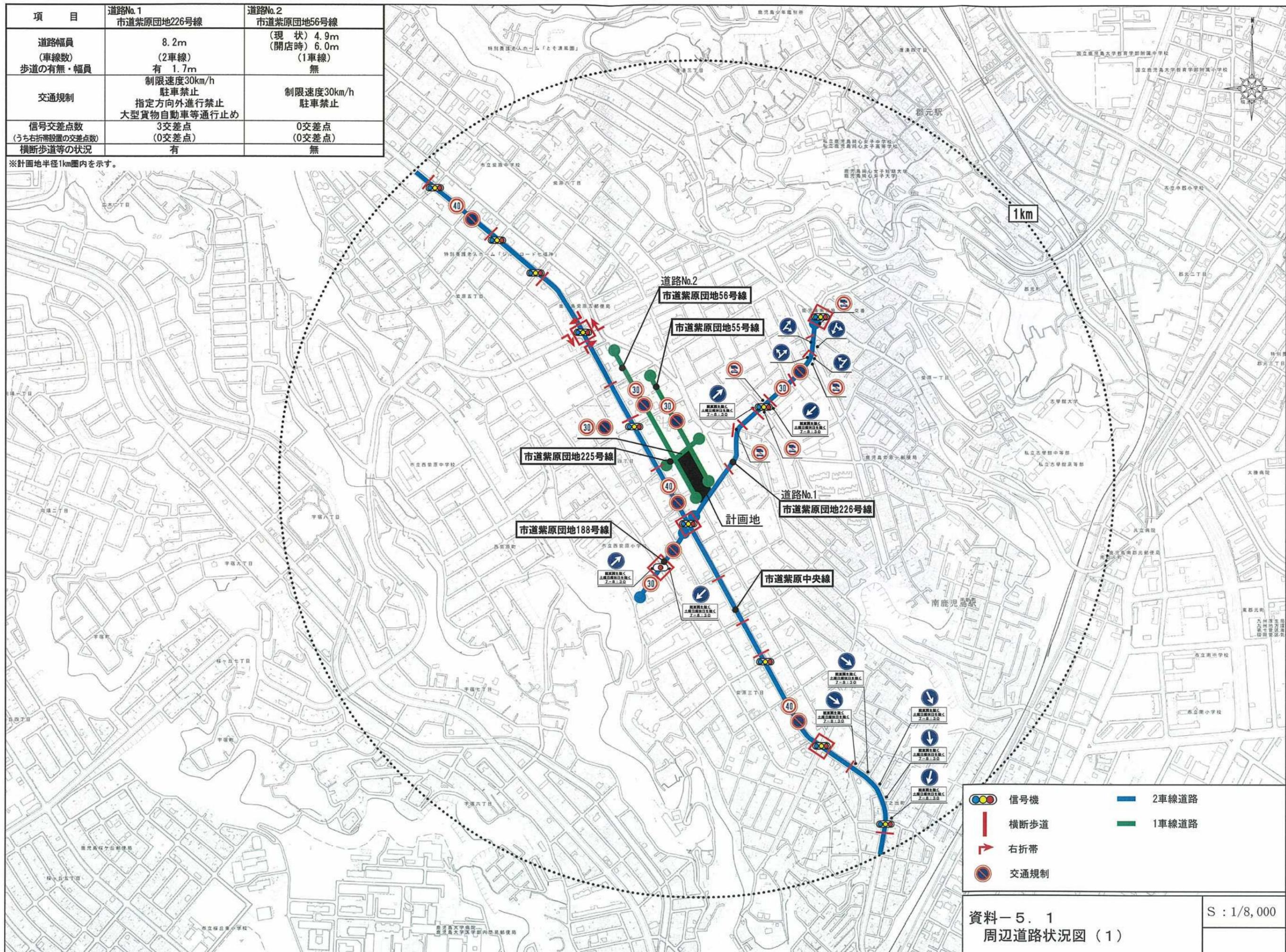
出入口No.3



用途地域等	容積率 建ぺい率
第一種低層住居専用地域	$\frac{50}{40}$ $\frac{80}{50}$ $\frac{100}{60}$
第二種低層住居専用地域・ 居住環境向上用途誘導地区 (低層住居地区)	$\frac{50}{50}$ $\frac{100}{60}$
第一種中高層住居専用地域	$\frac{100}{60}$ $\frac{200}{60}$
第二種中高層住居専用地域	$\frac{100}{60}$ $\frac{200}{60}$
第一種住居地域	$\frac{200}{60}$
第二種住居地域	$\frac{200}{60}$ $\frac{200}{60}$
準住居地域	$\frac{200}{60}$
近隣商業地域	$\frac{300}{60}$ $\frac{200}{80}$ $\frac{200}{80}$ $\frac{400}{80}$
商業地域	$\frac{200}{60}$ $\frac{400}{60}$ $\frac{200}{60}$ $\frac{100}{60}$
準工業地域・ 特別用途地区 (第一種特定建築物制限地区)	$\frac{200}{60}$ $\frac{200}{60}$
工業地域・ 特別用途地区	$\frac{200}{60}$
工業専用地域	$\frac{200}{60}$
国 道	
主要地方道	
一般県道	

項目	道路No.1 市道紫原団地226号線	道路No.2 市道紫原団地56号線
道路幅員 (車線数) 歩道の有無・幅員	8.2m (2車線) 有 1.7m	(現 状) 4.9m (開店時) 6.0m (1車線) 無
交通規制	制限速度30km/h 駐車禁止 指定方向外進行禁止 大型貨物自動車等通行止め	制限速度30km/h 駐車禁止
信号交差点数 (うち右折帯設置の交差点数) 横断歩道等の状況	3交差点 (0交差点) 有	0交差点 (0交差点) 無

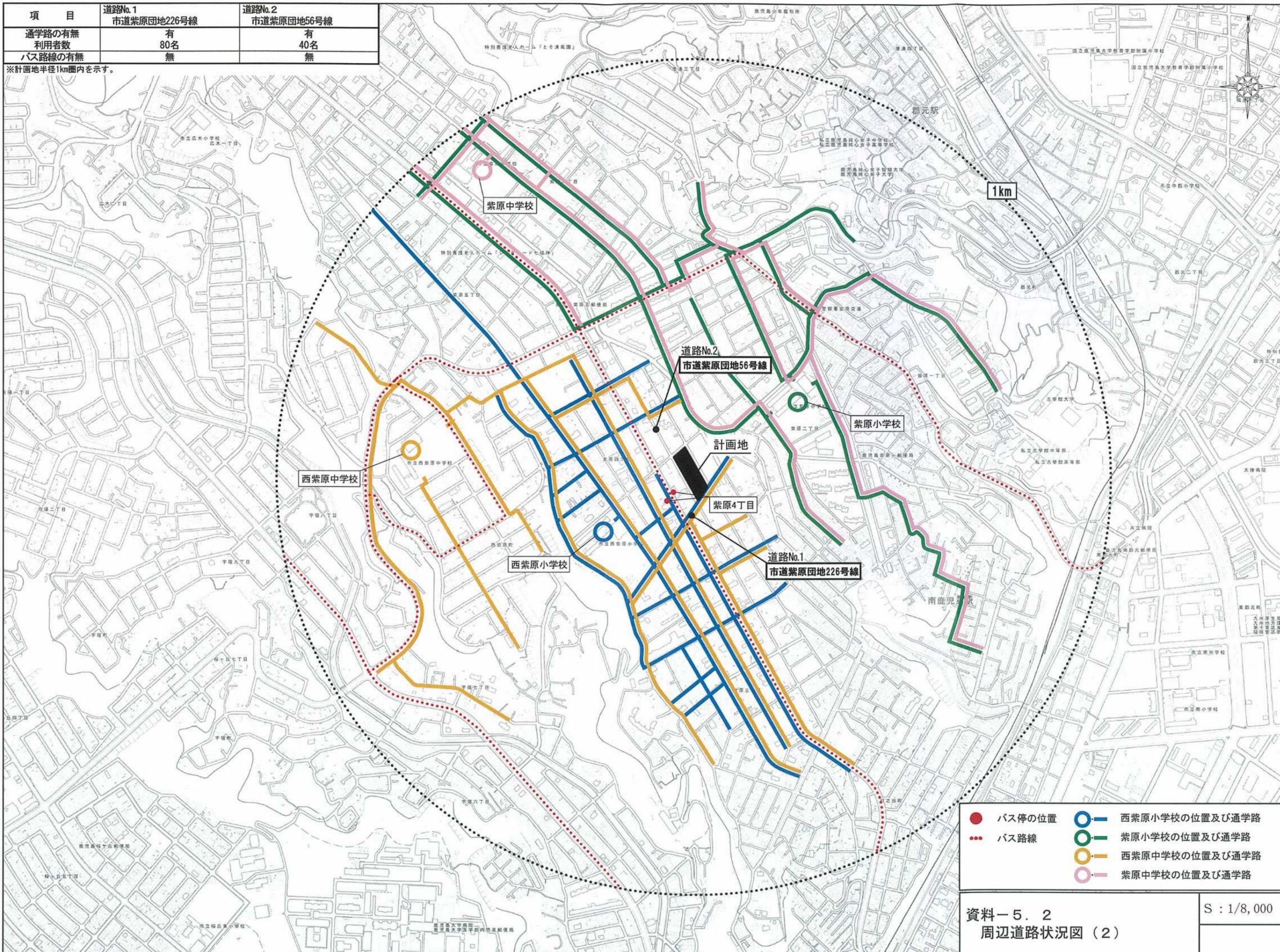
※計画地半径1km圏内を示す。



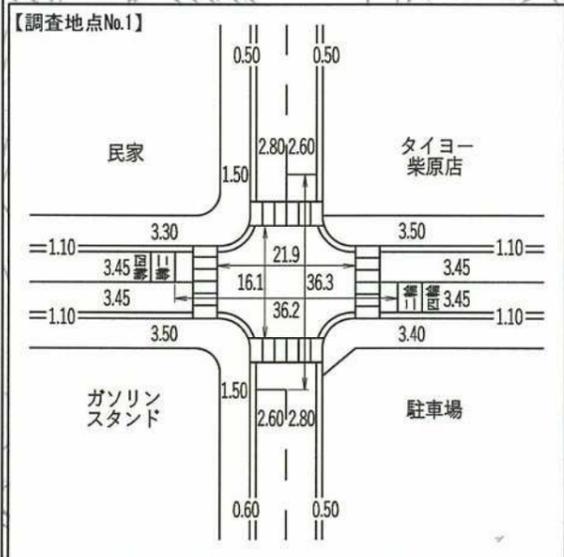
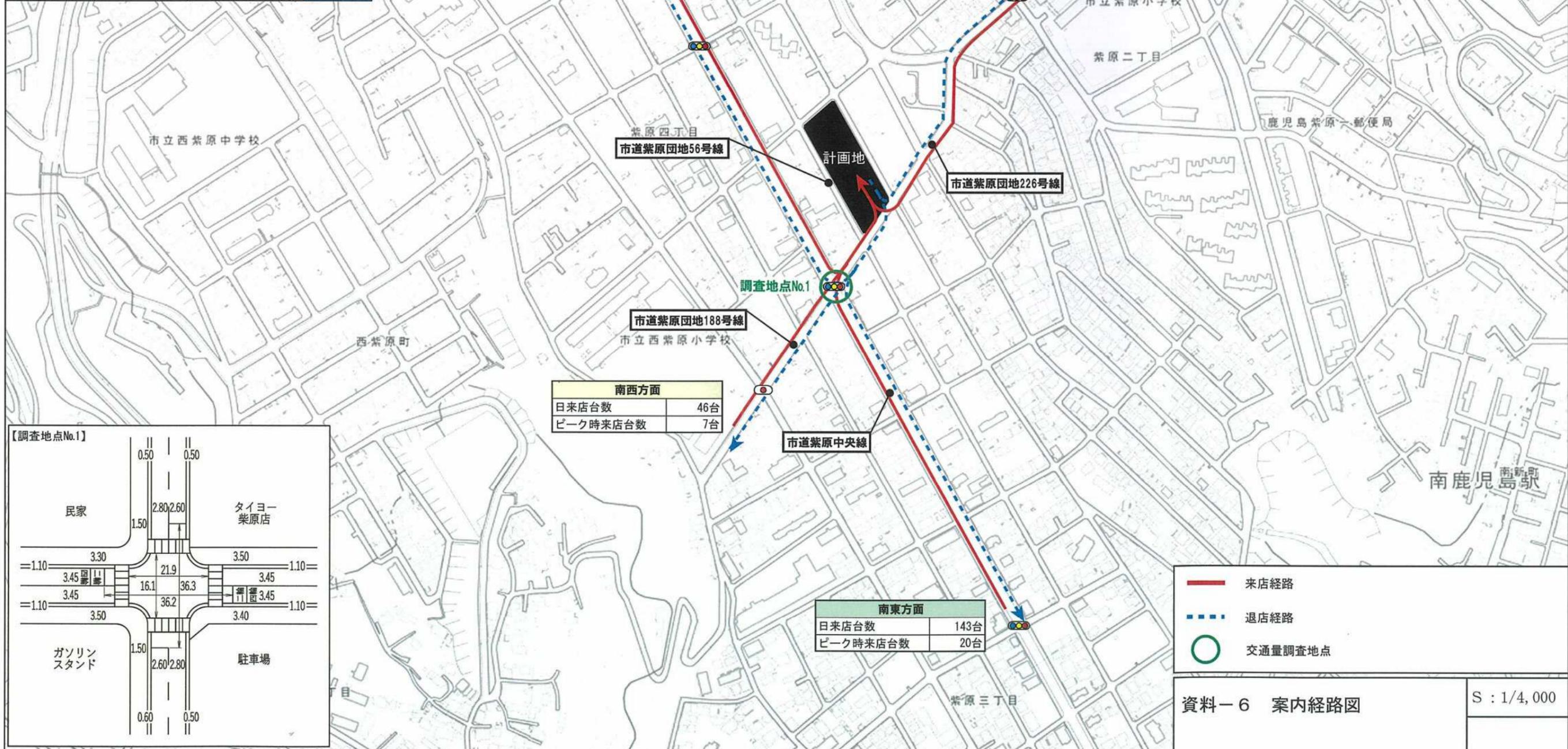
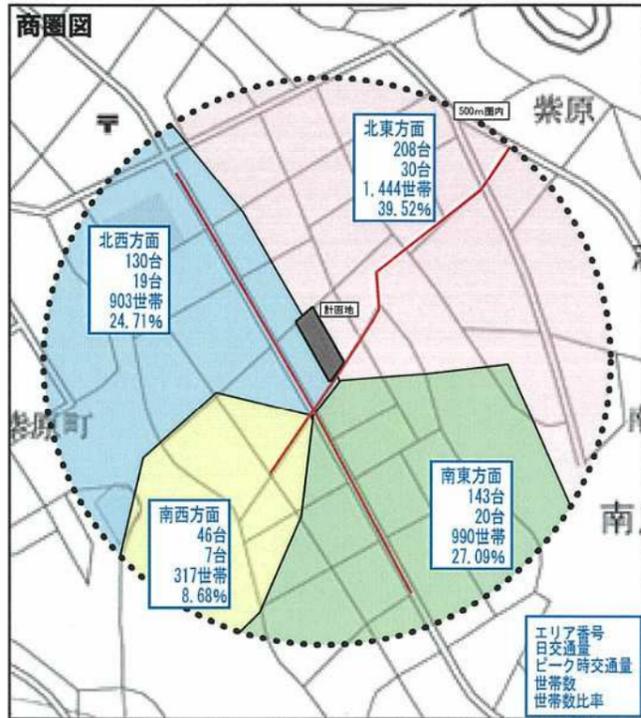
	信号機		2車線道路
	横断歩道		1車線道路
	右折帯		
	交通規制		

項目	道路No.1 市道紫原団地226号線	道路No.2 市道紫原団地56号線
通学路の有無 利用者数	有 80名	有 40名
バス路線の有無	無	無

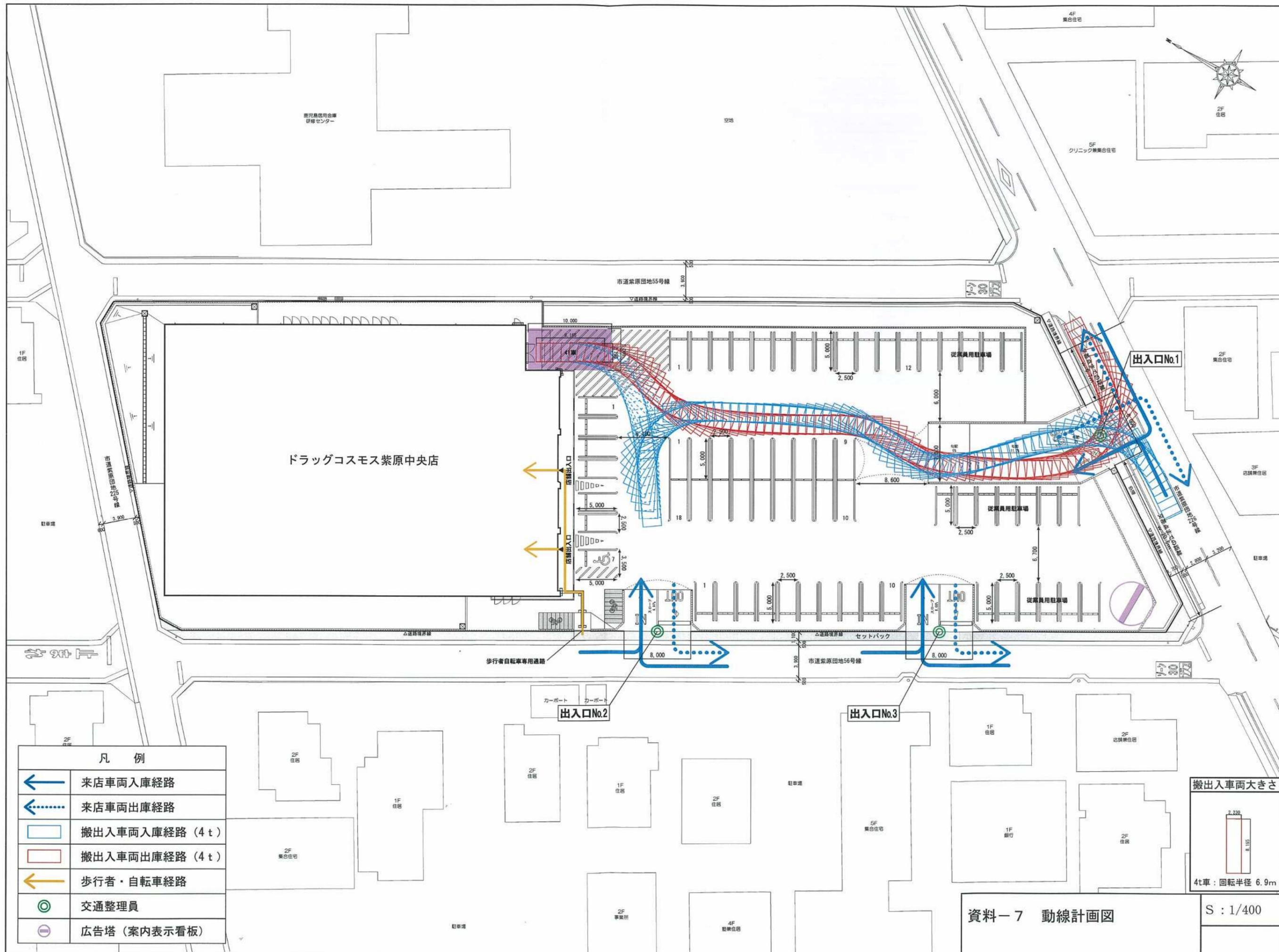
※計画地半径1km圏内を示す。



- バス停の位置
- バス路線
- 西紫原小学校の位置及び通学路
- 紫原小学校の位置及び通学路
- 西紫原中学校の位置及び通学路
- 紫原中学校の位置及び通学路



- 来店経路
- - - 退店経路
- 交通量調査地点



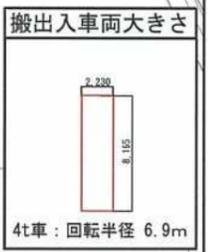
ドラッグコスモス紫原中央店

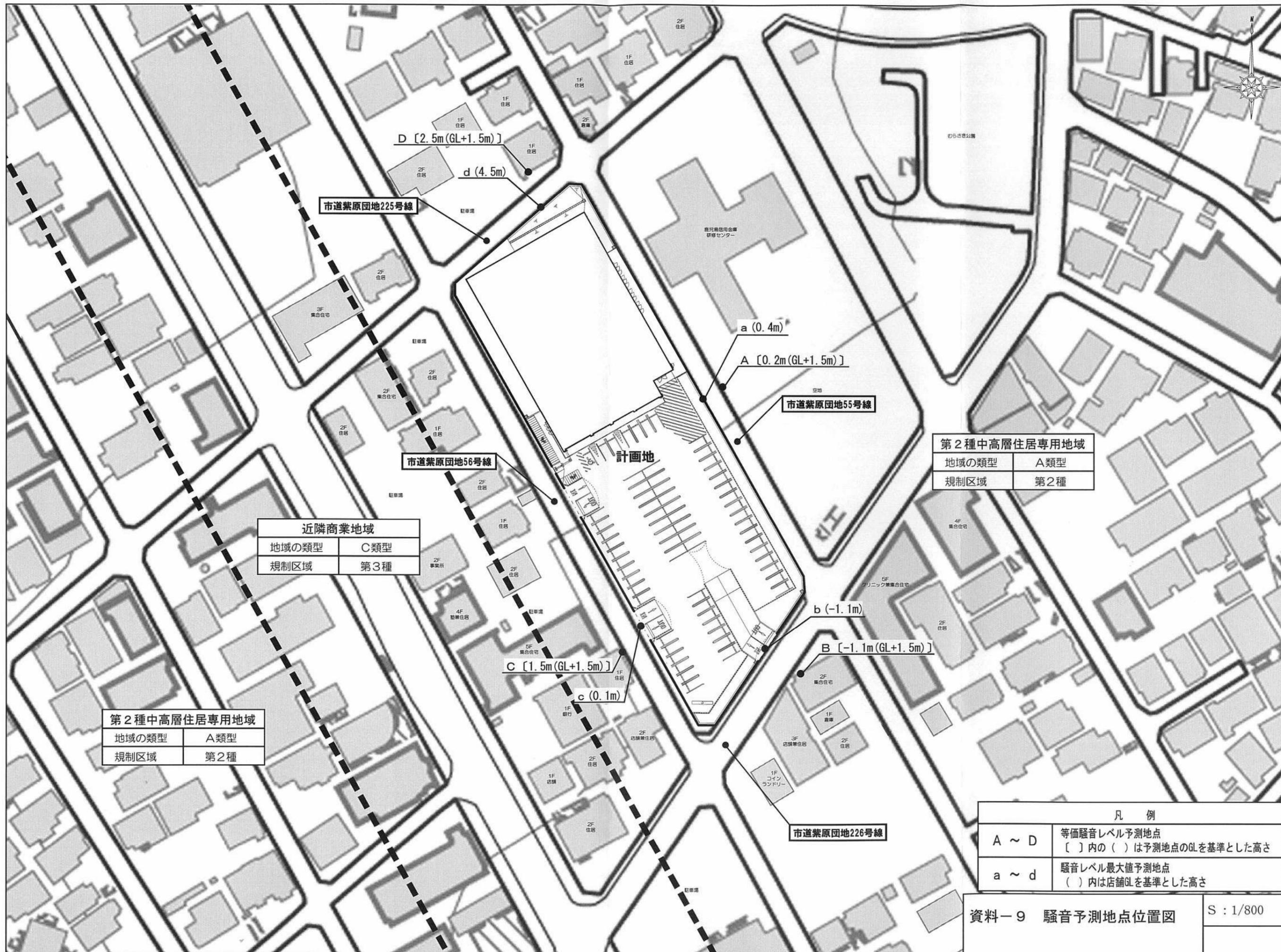
出入口No.1

出入口No.2

出入口No.3

凡 例	
	来店車両入庫経路
	来店車両出庫経路
	搬出入車両入庫経路 (4 t)
	搬出入車両出庫経路 (4 t)
	歩行者・自転車経路
	交通整理員
	広告塔 (案内表示看板)



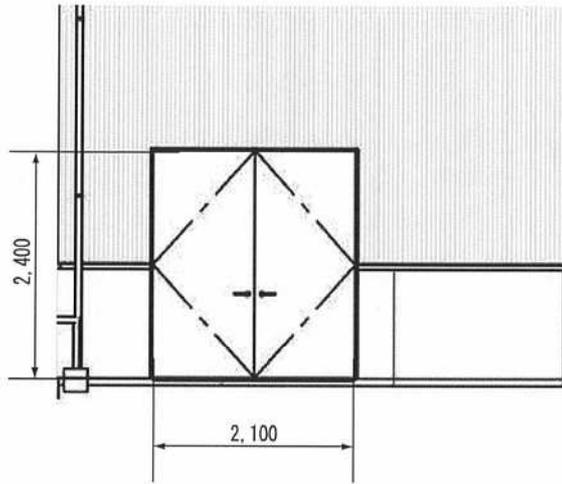


近隣商業地域	
地域の類型	C類型
規制区域	第3種

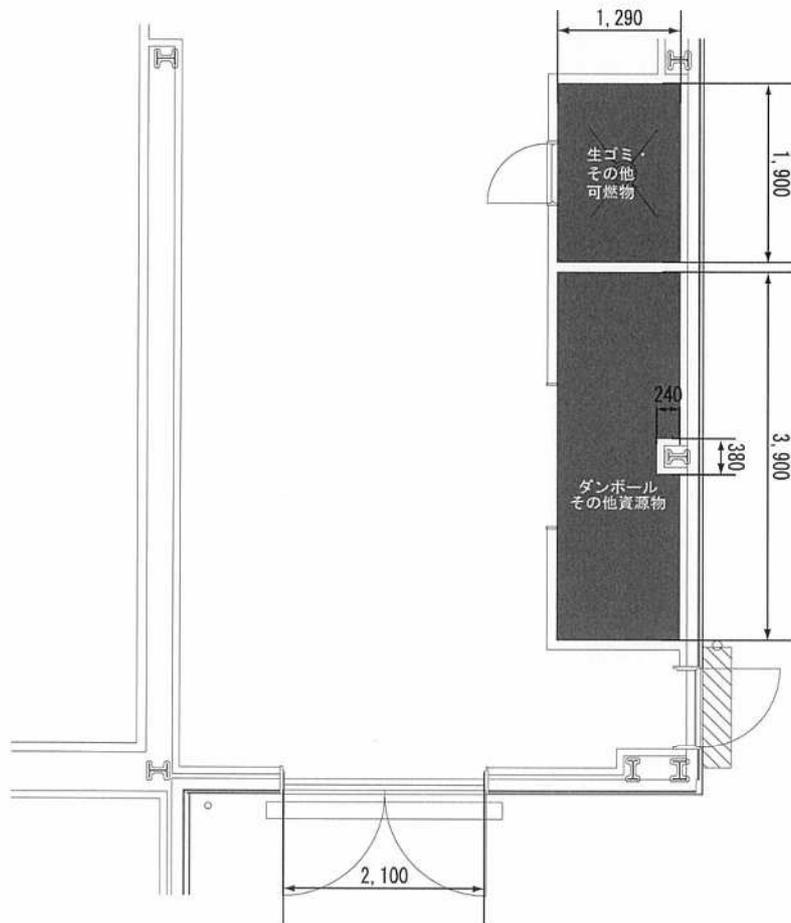
第2種中高層住居専用地域	
地域の類型	A類型
規制区域	第2種

第2種中高層住居専用地域	
地域の類型	A類型
規制区域	第2種

凡例	
A ~ D	等価騒音レベル予測地点 〔 〕内の()は予測地点のGLを基準とした高さ
a ~ d	騒音レベル最大値予測地点 ()内は店舗GLを基準とした高さ



立面図



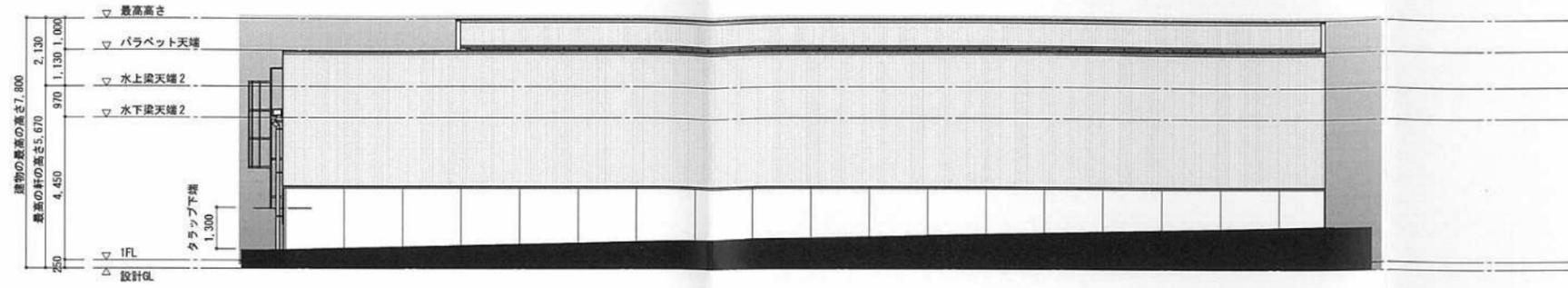
平面図

保管面積

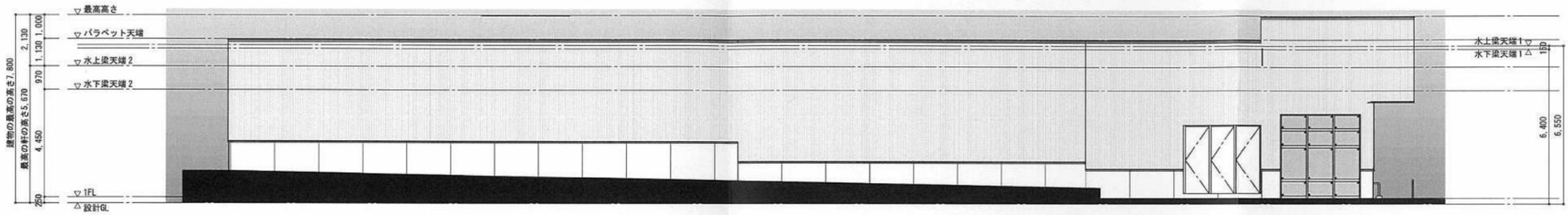
$$\begin{aligned}
 &1.90\text{m} \times 1.29\text{m} &&= 2.45\text{m}^2 \text{ (生ゴミ・その他可燃物)} \\
 &3.90\text{m} \times 1.29\text{m} - (0.38\text{m} \times 0.24\text{m}) &&= 4.93\text{m}^2 \text{ (ダンボール・その他資源物)} \\
 &&&\text{計} = 7.38\text{m}^2
 \end{aligned}$$

保管容量

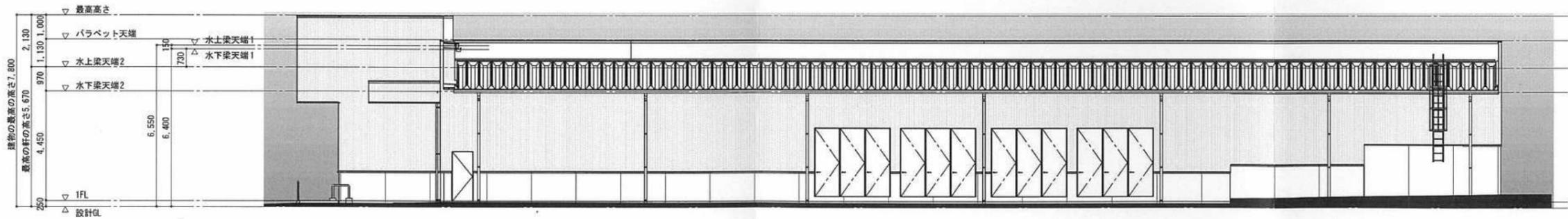
$$\begin{aligned}
 &2.45\text{m}^2 \times \text{H}1.5\text{m} = 3.67\text{m}^3 \text{ (生ゴミ・その他可燃物)} \\
 &4.93\text{m}^2 \times \text{H}1.5\text{m} = 7.39\text{m}^3 \text{ (ダンボール・その他資源物)} \\
 &\text{計} = 11.06\text{m}^3
 \end{aligned}$$



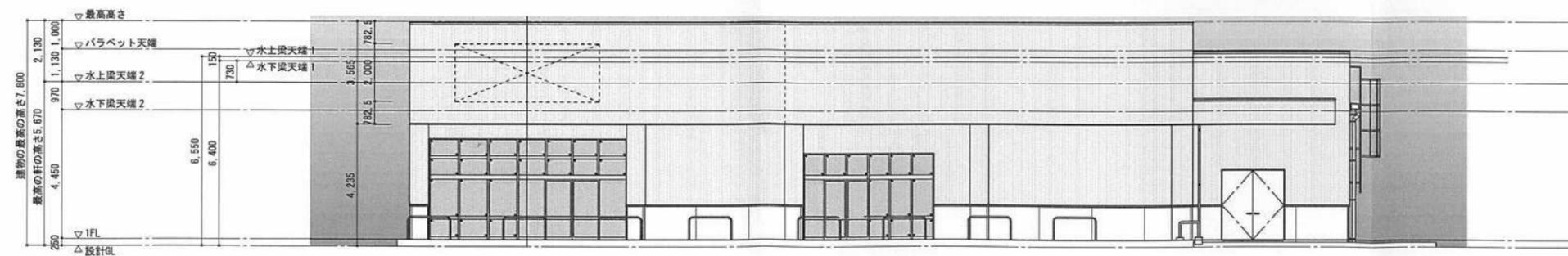
北西側立面図



南西側立面図



北東側立面図



南東側立面図